

令和4年度 いちき串木野市立旭小学校学校経営グランドデザイン

学校教育目標

「心豊かで自ら学ぶ意欲をもち、たくましく生きぬく子どもを育てる。」

◆◆ 日本国憲法 他関係法規
鹿児島県教育大綱

〈めざす子ども像〉

〔かしこく〕

- 1 自ら進んで学び、よく考え、よく表現できる子

〔やさしく〕

- 2 礼儀正しく、友達を思いやり、助け合いながら生活できる子

〔たくましく〕

- 3 心身ともにたくましく、最後まで粘り強くがんばる子

〈めざす学校像〉

当たり前のことが当たり前にできる学校

- 1 子供一人一人を大切にできる学校
- 2 安心安全で整然とした美しい学校
- 3 地域に愛され信頼される学校

〈めざす教師像〉

使命感に燃え、厳しさと慈しみのある教師

- 1 子どもに確かな力をつける教師
- 2 教育愛に燃え、信頼される教師
- 3 自己研鑽に励む教師

◆ 『3アップ教育プロジェクト』
いちき串木野市基本目標

【本年度の学校経営のキーワード】

「鍛える、ほめる、そして伸ばす！全員10%アップ作戦2022」

本気

徹底

キャッチフレーズ「あかるいあいさつ さわやかな笑顔 ひとみ輝く旭っ子」

学力・学習意欲アップ



★進んで学び、共に考えを磨き合う子どもの育成

- 基礎学力の定着
- 個別最適な学び・協働的な学び
- 諸学力検査 全国・県平均以上

- *「授業づくり5ポイント」の実践
- *個に応じた学習課題(基礎～発展)
- *「何ができるようになるか」を意識した授業づくり
- *学んだことを教え合う活動を重視
- *良問の活用で理解度チェック
- *タブレットの積極的な活用

人権感覚・思いやりアップ



★居場所と自己有用感のある学級づくり

- 基本的生活習慣の確立
- 心を整える環境づくり
- 道徳性・人権感覚の育成

- *いじめ・不登校ゼロ
- *ボランティア・緑化活動の充実
- *道徳の授業の工夫・改善
- *特別支援教育の視点を大切にされた授業、教育活動
- *キャリア・パスポートの活用
- *縦割り活動の工夫・充実

健康・体力アップ



★健康でたくましく、最後までやりぬく子どもの育成

- 教科体育の工夫・改善
- 疾病・けが予防の取組
- 正しい生活リズムの習慣化

- *新体力テスト結果を意識した体力づくりの取組推進
- *教科体育の工夫・充実
- *チャレンジかごしま全学年2種目申告(年間を通した取組)
- *ベリーナイス週間の取組推進
- *むし歯治療率 100%目標

特別活動

特活のねらいを大事にした教育活動を推進し、主体的な子どもの姿を根付かせ、生きる力を育成する

- 児童会活動(代表委員会、委員会活動)
- 学級活動(話し合い活動、係活動)
- クラブ活動
- ◎「行事で子どもを肥らせる」取組の重視 「運動会」「持久走大会」「生活・表現発表会」「修学旅行」等

確かな学級経営

～学級づくりがすべての教育活動の基本である～

- 児童・保護者との信頼関係を深め、学級経営の充実を図る。
- 児童一人一人がかけがえのない存在として大切にされ、相互に信頼されていることが実感できる人間関係を構築する。【「できない」「わからない」が言える・言いやすい教室】
- 学習規律・生活規律を徹底する。 ○学びにふさわしい環境づくり(設営)に努める。

家庭・地域と連携した教育活動の推進

- 地域と共にある学校づくり(学校運営協議会)
- 家庭学習見届け、正しい生活リズムの習慣化

小中一貫教育推進協議会や小小連携の推進

- 中学校卒業時の15歳の姿を見据えた連携
- いつでも気兼ねなく情報交換できる関係構築